第2巻



軍師 黒田官兵衛伝

【くろだかんべえ】

Gunshi Kuroda Kanbee-den

重野なおき

Shigeno Naoki

J E T S C O M I C S

JETS COMICS

軍師 黒田官兵衛【くろだかんべえ】伝

2

重野なおき

C O N T E N T S



特別編 不屈の軍師



順風満帆


彼の名は黒田官兵衛!!
日本一の軍師を目指す男!!
播磨国小寺家の家老として頭角を現し
織田家と毛利家が台頭してくると主君に織田家に付くよう進言し交渉を担当
毛利討伐に来た秀吉軍に協力し数々の武功を立てる!!

急転直下


しかし摂津国の織田家臣・荒木村重が謀反し毛利方になると
打倒信長!!
官兵衛の主君小寺政職も毛利家に付きたがり
官兵衛反対しまくるから消してしまおう!!
小寺は荒木に官兵衛の殺害を依頼
使者として行かせるから消しといて
さすがに卑怯だし命だけは助けるか…
官兵衛は有岡城の土牢に幽閉される(今ここ)
なんでこんな事にー!!

延々続く


ワシがこんなザマで黒田家はどうなるのだ…
妻……家臣たち……
しかし周囲は沼地
牢番もいるし脱出は無理だ
仕方ない腹をくくるか…
しかし退屈だな…
兵法の暗唱でもするかー
百戦百勝は善の善なるものにあらず 戦わずして……
軍師うぜー…

沼地にいた


牢番殿!! 話でもしないかー?
…我が殿に会話はするなと申し付けられている
あー そうかい
どうしてもというならこのヘビを相手にするがよい
いらん!! 入れるな!!
ばた ばた

何よりの屈辱



若き日のあやまちだ!!



日本の知恵者たち



それで届く



命拾い


くる
…元々ワシは
将軍を捨てて
信長に降った…
そして今また
待遇に不満を持ち
毛利の甘い誘いに乗った
大志も抱かず
ただ流されるままに
そんなワシに
官兵衛殿は
まぶし過ぎる
見る事も
殺す事もできぬ

「軍師無双」


一方 隣国の播磨で
三木城の別所長治を
包囲中の秀吉
三木城
姫路城
官兵衛殿がいまだに
有岡城から出てこない…
何があったので
ござるか…
三つしか
ねーだろう
殺されたか
寝返ったか
一人で官兵衛無双して
城を占領したか？
ひゅーすげえ!!
捕まったか…
ですね

慣れすぎてる


しかし官兵衛の
心配ばかりしてらんねーぜ
こっちも三木城攻略の
大仕事があるんだ
うぅむ!!
もう官兵衛殿には
会えない気がします…
官兵衛殿は簡単に
死ぬタマじゃないで
ござるよ!!
危ないのは
私の方
なのですが…
また吐血でござるか?
軍議始めるでござるよー
普段が普段だけに
気付いてもらえない!!

冬眠前の


ヒュウウウウ
ブルブル
寒い…
これから本格的な
冬だしな
食事は一日
一食のみ…
しかも少量
こ これが
何日も続くのか…
ぐぅぅぅ
どうしても腹が減るなら
このヘビを…
中途半端に
やさしいな牢番!!

20 立つ家臣 跡を濁す


「官兵衛 荒木村重に幽閉される」の報が入った姫路城
ドガガガ
小寺のバカ殿が指示を出したに決まってる!!
ヤツの御着城攻める!! マジぶっ潰す――!!
許さんぞ太兵衛!!
親子で人質
そんな事したら小寺・荒木を怒らせ官兵衛様の命が危ないだろ!!
そ そうだー 攻めるのダメだー
ぐぬぬぬぬぬ
殿を救うにはそれしかないのか…
なら官兵衛様を助けるには…
黒田家は織田家を離れ小寺・荒木の毛利方に付くしかないのか?
な…
しかしそれだと織田家の人質になってる松寿丸様が殺される…
もうダメだ わかんねー

家伝ゆえに



まだ何も知らず



これはやりたい



動けない



その小さい体で



そうでもない？



もうひと仕事



ギリギリだった



言わずにおれない



内で静かに





21 団結!! 黒田武士
姫路の皆は…
元気だろうか…
光…
殿が戻って来ない…
やはり殺されたのでは…
まだ元気だな…
もう あの人の事は忘れて私と一緒になってください!!
あ…
!!
無いとは言いきれん!! 光かわいいからな!!
くそぉぉ 出せぇぇ

神も同然



あとは…
織田家の人質になっている松寿丸が気がかりだ!!
官兵衛が戻らないのは荒木村重に寝返ったからに違いない!!
ヤツの息子を処刑せよ!!
となりかねん!!
神様…
どうか松寿丸の命だけはお助けください…
太公望様 張良様 諸葛亮孔明様…
歴代の名軍師達に祈ってる——!!

キメ顔なのに



姫路城
このたびは夫の行動により家中に混乱を招いた事お詫び申し上げます
今後は夫が戻るまで復帰された職隆様の指示に従ってください
光様ご立派だ…
すっかり立ち直っておられる
と思ったらあの着物裏返しだ
やっぱ動揺してるんだ
おい誰か教えてやれよ!!

意志確認


さて　黒田家は
小寺家から独立した上で
織田家に付く方針だが…
おそらく織田家は
我らを信用しないだろう
小寺家と共に
官兵衛が寝返ったと
疑ってるだろうからな
つまり黒田家は
孤立無援!!
明日滅亡しても
おかしくはない…
それを踏まえて
考えよ
去りたい者は
今のうちに
去るのだ!!

動かない


この中には小寺家から
派遣された者も
たくさんいる
去っても
咎めはせぬし
恨みもせぬ…

だいなしになる



そっちが上か？



伝わらず


家中の混乱は収まった…
しかしここからだ
もちろん織田家に味方する旨の使者は送るが
信長公がどれだけわかってくれるだろうか…
安土城
官兵衛の主君小寺政職が毛利に付いた…
官兵衛が戻らないのは荒木村重に寝返ったからであったか…
許せん
預かっている官兵衛の息子を殺せ!!

養育されたい


秀吉の本拠近江国長浜城
松寿丸はここで秀吉の妻・ねねに養育されていた
え…
松寿丸殿を…
殺せと…?
そんな事できるはずがありません!! 松寿丸殿はこの一年間 我が子同然に育ててきたんです!!
ぎゅーってしたり一緒にお風呂に入ったり!!
我が子すぎる…
いいなあ松寿丸殿…

羽柴家で初



最後の大仕事





22 松寿丸の運命
松寿丸は長浜城で
秀吉の子飼い
（英才教育を施される若者）達と
研鑽の日々を送っていた
福島正則
加藤清正
天性の短所
びたっ
ぬうっ!!
だいぶ腕を上げたな松寿丸!!
はいっ!!
ここに来て一年…
武芸も兵法も
すごい早さで
身に付けてる!!
こいつ将来
名将になるかもな!!
気分転換に
一曲歌います!!
ボボェェ
歌はいつになったら
身に付くんだろうな—…

責任重大



そろそろオレらは秀吉様の軍に合流だな!!
ああ!!
あ
半兵衛様!!
松寿丸殿
二人きりで大事な話があります
二人きりで…?
医師も交えて三人の方がよくないですか?
だー
倒れたら大声で誰か呼んでくださいね

宣告



――以上が事の顛末です
信長様は官兵衛殿が敵方に寝返ったと判断されました
よって
人質のあなたを処刑するようにとのご命令です
父上が…
戻らない…
私が…
処刑…
わかりました

覚悟



…怖く無いのですか?
怖いです…
けど
母が別れ際に言ったのです黒田家の嫡男として立派に振舞うようにと
ここで私が取り乱し無様な死に方をしたら黒田家の恥となりましょう
いま私にできる事はさすが黒田官兵衛の息子と言われるように堂々と散る事だと思うのです

時間ください



齢十一にしてこの強さ…
鷹の子は鷹でしたか
よろしい
では参りましょう
矢足
後は任せましたよ
はっ
半兵衛の家臣 不破矢足
やっぱり…まだ死にたくない!!
黒田家の恥にならないような立派な辞世の句が浮かばない…
本当に強いですね…

任務完了



数日後
荒木村重の籠る有岡城を攻撃中の信長
殿 竹中半兵衛殿の家臣が…
黒田官兵衛の息子松寿丸を処刑して参りました
首をご検分ください
カタ…
ご苦労だった
もうよい下がれ
…ははっ!!

最悪の予感



有岡城内
ザッ
おお…村重殿か
織田軍の攻撃には耐え抜いたようだな
…間者の報告によると信長は周囲に砦を築き長期戦の構えらしい
その間者が
織田軍の兵から…
お主の息子の噂を耳にしたそうだ
松寿丸が?
なぜ噂に…
ぞく

一生残る



よかれと思って



いつものように



ここからが地獄



㉓半兵衛 一世一代の賭け



素直な半兵衛


松寿丸殿は 私が処刑しました
信長様は官兵衛殿が 敵に寝返ったと判断し…
…だまれ!!
だまれだまれ!! 聞きたくねえ!!
それ以上言ったら ぶった斬るぞ!!
だまってないで なんとか言えよ!!
どうすれば!!

暴力沙汰


なんでだよ… あんたもウチの殿を 買ってくれてたんじゃ ねえのかよ…
なぜ殿の御子を 殺すなんて真似が できるんだ!!
だめだ…怒りが 収まらねえ!!
やめろ 太兵衛!!
刃傷沙汰になれば 黒田家は本当に 織田家に潰されるぞ!!
くそっ!! わかったよ…
じゃあ表に出ろ!! 十発殴って 勘弁してやる!!
わかってない!! それに一発でたぶん死ぬ!!

たぶん暴れるし



思いがけず特技に



それに賭けよう



長生きして!!



あぶなかった…



主君と弟の間で



それもう戦だ



大救出作戦開始!!




信長が荒木村重の籠る有岡城をなかなか落とせなかったのは
城下町全体を城壁で囲んで守る「総構え」だった事が挙げられる
24 仄暗い沼の中から
困った夫
総構えゆえに物資はまだまだもつが…
毛利の援軍が来ねばいずれは落とされる!!
だが負けられん!! ワシには守るべきものがあるのだ!!
殿… それは…
村重の妻 だし
どうせ茶器なのでしょう?
そ そんな事ないぞ!! お前もだ!!
同列なのがまた…

代わりはいない



そういう状態



情の牢番


…黒田官兵衛という男の事はよく知らぬ
しかし…
命が惜しくて非道な敵に降るなんて事したらもう日本一の軍師は名乗れん!!
ワシは織田家が天下を取ると信じ命運を託したのだ!!
たとえ我が子を失おうがそれは変わらん!!
ここで死なせるにはあまりにも惜しい
されど
ワシは牢番として逃がす事などできぬ…

わかってるう―


有岡城城下町の門
待て!! お主ら行商人か?
はい・・傷薬売りでございます
傷薬か…
「目薬売りだったら黒田官兵衛の部下だから引っ捕らえろ」って殿が言ってたけどな
行くがよい
危ね――!! さすが荒木村重!!

任務で仕方なく



でも今言うな!!



どう真似すれば



五分ほどバトル



再会


バシャ…
はー はー
ここか…?
暗くてよく見えぬ…
官兵衛様?
官兵衛様!!
ぜ…
善助…?

作戦失敗


とっ…
殿ぉ———!!
がばっ
生きて!! 生きておいででしたか!!
よかった… よかった…
なぜここに… ワシは夢でも見ているのか…
夢じゃありません!! 助けに来ました!!
お待ちください すぐにこの牢を壊して…
そこで何をしている



ずど
25 軍師たちの明暗
石突(いしづき)?
※槍の刃の付いてない側
ふーふー
静かにしろ…
人が来る!!
二人は塞げない
がばっ
どさ
やめてくれ
大事な家臣なんだ
殺さないでくれー
ギャーギャー
わかったから
静かにしてくれぇ!!

本音


よく聞け!!
官兵衛殿は
衰弱してる上に
足を痛めて動けぬ!!
かといってお主が担いで
誰にも見つからず
脱出するのは困難だ…
ここは
退いてくれ!!
こ 殺さないのか…?
お主 牢番だろう?
………
ワシはこの
黒田官兵衛という男に
惚れたのだ
それを助けに来た
忠義の家臣を
害するなどできん!!

死のノリツッコミ


だがワシにも役目があり
妻子もいる…
主家を裏切り官兵衛殿を
逃がす事はできない
いいか
官兵衛殿を
救うには
この有岡城を
攻め落とすしか
ないと思え!!
どん
でも攻め落とされたら
ワシたぶん
殺されるじゃん!!
どうすればああ
牢番殿も
しー!! しー!!

そっちが死にそう



食べていいか



聞く余裕無し



次代の名将



また頑張れる



先読みする軍師



わかってる


皆 首尾よく動いているようですね
今後も秀長様と小六殿を両輪として回せば…
私がいなくても羽柴軍はやって行けるでしょう
も—
またそんな事を—
はは……
はい
もう本当にその時なんです

わがまま


あとは官兵衛殿が加われば…
いや
それはもう私が考える事ではありませんね
…半兵衛
なぜここに来た?
私も武士として戦場で散りたいと思いまして
というのは建前で
最期は殿の側で迎えたかったんですよ


一年前
ところで 官兵衛殿
秀吉様から賜った 神文(誓約書)が あるそうですね
はい!! これです!!
26 初夏の夜の夢
ほう……
「兄弟のように 大事にする」との 内容で――
拙者 感激して こうして肌身離さず 持っているのです!!
パラ
びり
メラメラメラ
完全に灰です
ああ!! 一・二・三・ハイ!!で 元通りになる という芸ですね…?
私そんなに 器用じゃありません

書き写してた



再会そして



その時



珍しいな… 半兵衛殿が夢に出てくるなんて…
まさか…
そういう事なのか…？
半兵衛殿…

奮発したつもり



一方 信長は有岡城の力攻めを諦め
総構えの有岡城をぐるりと砦で囲み持久戦でじわじわと荒木村重を苦しめていった
ぐわっ
毛利の援軍はまだか――!!
毛利が来ねばこの籠城戦に勝ち目は無いのだぞ!!
おい!! もう一度密使を送れ!!
援軍に来てくれれば謝礼としてワシの名物茶器を――
少しの間貸してやると伝えよ!!
あげちゃえよ…

翔ぶが如く



援軍は出せぬのか？
本願寺も別所も荒木も我らの援軍を信じて籠城しておるのだぞ？
毛利家当主 毛利輝元
しかし陸路は備前の謀将宇喜多直家に遮られ…
×××
陸がダメなら海は？
海は織田家九鬼水軍の鉄甲船に大打撃を受けたばかりです!!
陸も海もダメなら空だ——!!
行けるもんなら行ってみろぉー!!

夏が来た



幽閉から十か月 天正七年（一五七九年）八月
ミーンミーン
はあ はあ
食糧の供給が追いつかず官兵衛殿への食事も減ってしまった…
加えてこの暑さ… 限界が近いぞ!!
ポツ
雨だ…よかった これで涼しく…
と思ったら台風かー
官兵衛殿ー 呼吸は確保できてますかー
なんとか〜

また凶報


ミーン
ミーン
ミーン
殿はいつまでこんな籠城を続けるのだ…
ザッ……
あっ!!殿!!
竹中半兵衛が
陣中で亡くなったそうだ

訂正


そうか
やはり
あの夢の時か…
子も目標とする者も失ったな
ギロッ
今からでも遅くはない詫びを入れるなら我らの仲間にしてやっても…
ここで殿を殺せばこの不毛な籠城は終わる!!
官兵衛殿も助かる…
ス…
ちがうちがうんだ
ワシが言いたいのはそんな事では無い!!

無理な願い



村重の真意は



27 軍師 最大の救出劇



だし(村重の妻) ワシはこの城を出る
しかし そなたや家臣を見捨てるわけでは無いぞ!!
ワシの支城・尼崎城に毛利家武将・桂元将が来ている!!
有岡城
尼崎城
この者と交渉し毛利の援軍を派遣してもらうために行くのだ!!
ワシは必ずこの城に戻ってくる!! それまで待っていてくれ!!
ウソのような史実
はい…だしは信じております
でも名物茶器は持って行くのですね
ギク
本当に持って脱出した茶器好き村重

禁句


尼崎城
援軍は出せない？
出せないとは言っておらぬ
しかし今遠い有岡城まで軍を派遣するのは困難なのだ…
そこをなんとかお願いいたす!!
毛利家武将 桂元将
そうだ 拙者の高麗茶碗を…
ご五千貫で売ってあげますから!!
だからあげちゃえって…
なんか汚い茶碗ですな…
ワシうとくて
汚いだと一交渉決裂だ帰れ!!
殿ォー

だしさん特製


一方 有岡城
なぜ殿は逃げたんだ!!
説明しろ!!
殿の不在が下の者に知られてしまったようです…
荒木家武将 荒木久左衛門
どうしてバレたのでしょう…
替え玉の人形も用意したのに…
むしろそれでバレたんじゃないですかね？

有岡城大混乱


皆 落ち着け!! 村重様は毛利家と直接交渉するために城を出たのだ!!
決して我らを見捨てたわけではない!!
たとえそうでも城主だけ脱出など聞いた事が無い!!
こんな状態で命を賭けて戦えるか!!
た たしかに…
あ!! ならばワシが殿を連れ戻しに行ってこよう!!
それ あんたも逃げる気だろ!!
ずりィー
ギャー
ギャー

終局へ


そして天正七年(一五七九年)十月
これではこの城も長くはもたぬな…
官兵衛が幽閉されてから丸一年
ついにその時は訪れる
滝川様!! 有岡城内より密使が!!
荒木の家臣四名が織田家に内応すると言ってきた
今こそ有岡城を落とす好機だ!!
有岡城攻め大将 滝川一益

役立ったけど!!


滝川様!! 有岡城の一角から火の手が!!
合図だ!! そこから突入しろ!!
この時 善助・太兵衛らは有岡城下に潜入していた
兄者ー
城兵が寝返って織田軍を導き入れたらしい!!
織田軍の総攻撃が始まるぞ!!
――って飲み友のみんなが教えてくれた!!
潜入先で飲み友たくさん作んなー

決死隊


潜入してた他の黒田家臣も集まったぜ!!
十人か…
さーどうする兄者 あとは織田軍に殿の救出を任せるのか?
ばかな
新七殿 具足の手配はできてますか?
はい ボロいのばかりですが何とか人数分…
よし
混乱に乗じ我ら十人で城に突入し
殿を救出する!!

進めるかなあ…



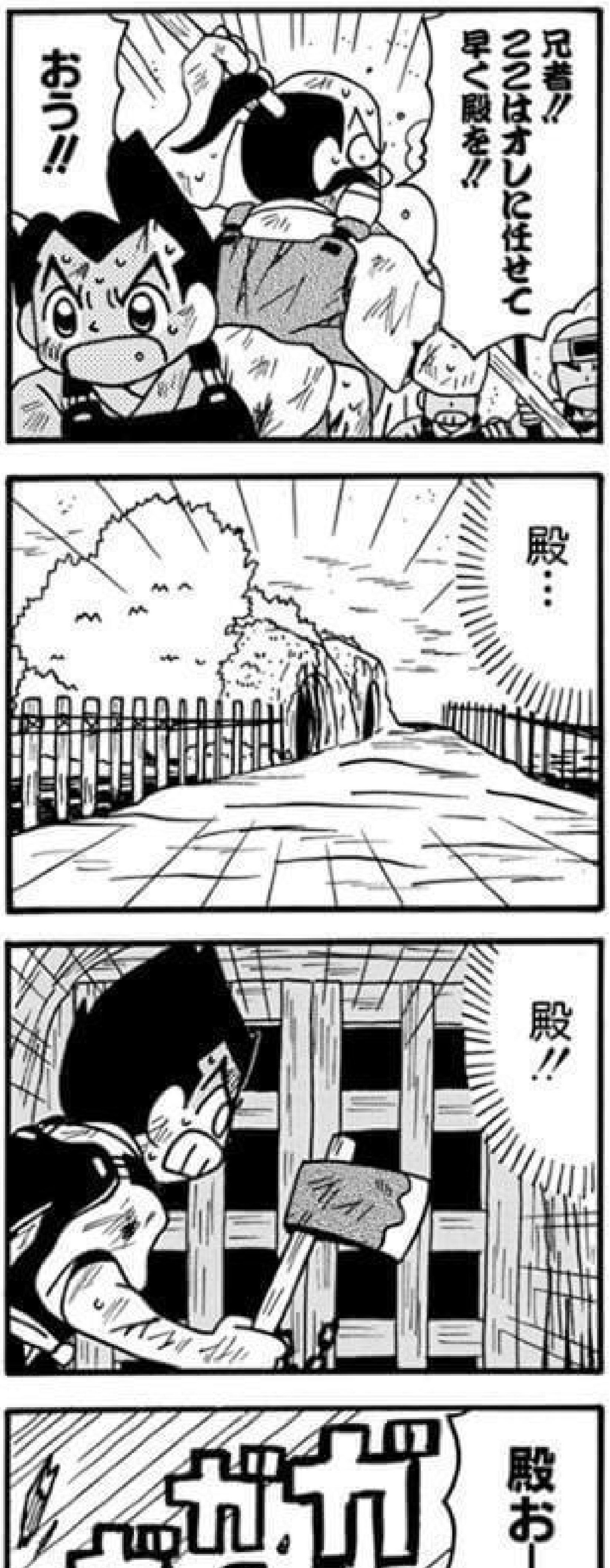
再会を信じて



手柄などいらん!!



待望の時



28 陽のあたる場所へ


ガタ…
や…
と…
殿おおおお
ぶしゃー
うおお
殿だあ!!
一年耐えたのに
やけに外が騒がしいと思ってたら…
城が…
落ちたのだな…?
殿が生きてた!
がばっ
バキ
ベキ
ボキ
今死ぬ
今死ぬ!!

冥途の土産大人気



軍師の必須



全員持ってる



気がきく森蘭丸



お粥にして



避けられない問題



軍師の後悔


そうだった
ブチーン
太兵衛!!
キレるな!!
松寿丸の事は存じております
しかし信長様を恨むつもりなど微塵もありませぬ
すべては拙者の軽率な行動により起こった事…
長い牢獄生活で何度も考えました
拙者が荒木に捕まらなければ
主君小寺政職に目を配らせていれば…
重臣を丁寧に説き伏せていれば…
つまり拙者がもっと有能な軍師ならば
松寿丸は死なずに済んだのではと…

父の後悔


さらに言えば心残りは
松寿丸は父が敵に寝返ったものと思い込み
父に失望しながら死んで行った事でしょう
人の親としても拙者は失格…
何を言う

人の子


何を自分ばかり責める…
軽率だったのはワシの方だ
ワシがお主を信じきれず怒りに任せ取り返しのつかぬ事をしてしまった
ワシとて神ではない過ちを犯す事だってあるのだ…
ゆるせ
ゆるせ官兵衛…
信長はこの時松寿丸の事を悔い涙を流したといわれる

告白


おっおそれながら申し上げます!!
半兵衛の弟
竹中久作
我が兄・竹中半兵衛は生前 私と家臣の不破矢足に命じ松寿丸殿を自分の城に匿いました!!
信長様にお見せしたのは偽首にございます!!
松寿丸殿は生きておられます!!


29 魔王の目にも涙
美濃国菩提山城
パラ…
病弱なりに
松寿丸殿
今しばらくの
辛抱ですぞ
官兵衛殿が
救出されれば堂々と
外に出られます
半兵衛家臣
不破矢足
大丈夫です
ここには
半兵衛様が遺してくれた
書物がたくさんあるので
退屈しません
「孫子」
「呉子」
「尉繚子」などの
兵法書…
「丈夫な体の
作り方」
「健康の
秘訣伝」…
殿…ひそかに
努力してたんですね

弟も大変だ



カンベンして



半兵衛の勝利



さらっと怖い



好機だ!!



官兵衛 有馬の温泉で体を癒してこい
回復したら秀吉の元へ行き半兵衛の代わりにヤツを助けてやってくれ!!
ははーっ!!
官兵衛は一年間の幽閉で具体的に得たものがある
信長からの絶大な信頼と
織田家中からの尊敬の念である
官兵衛…たいした男だ
お近づきになりたい!!
拙者が耐え忍べたのはこの家伝の玲珠膏のおかげで…
マジか!!
ください!!
信頼と尊敬を普及に利用しない!!

戦いは続く



ザッ
さて我々にはまだ目の前の問題が残っている
尼崎城に逃げた荒木村重を討たねばな…
村重殿か…
ワシを殺さずにいてくれた…その事には感謝しているが
織田家を裏切り度重なる降伏勧告をはねつけ使者であるワシを幽閉したのだ
悲惨な目に遭うのは避けられないな…

五百人以上



残ってしまいました



自虐の余生



長い忍耐の末に




はふー
30 平井山の誓い
官兵衛は有馬の温泉を気に入り その後も度々訪れている
温泉いい……
いい……
あの地獄の日々が
ウソみたいだ…
ぷはー
せっかく来たし
いや～温泉で飲む酒サイコーっすね!!
次は泳ぐぜー
どぼ
なに 殿より満喫してんだ 太兵衛――!!

生きるために



飯より切実



ありうる



あの世で使って



マイナー智将



一時的でもダメ



新軍師誕生


半兵衛殿!! あん時は何も知らずに暴言はいてすまなかった!!
半兵衛殿…
ワシはあなたを越えてみせます!!
ス……
慎んでお受けいたします
これより黒田官兵衛
秀吉様の軍師として身命を賭してお仕えいたす所存です

三木城陥落


よーし官兵衛殿…いや官兵衛!! 最初の主命でござる!!
姫路城へ帰り家族を安心させるでござる!!
しかし三木城の別所攻めがまだ途中では…
別所長治は天晴れな将だった…
二年近くも秀吉軍の包囲に耐えてきた
だがそろそろ片がつく
兵糧も尽きもう敵に戦う気力は無いでござる
この後 別所長治は城兵の命と引き替えに自刃する

もはや定番


姫路城
だっ
光様!! ひと足先に伝えに参りました!!
父上が帰ってくるそうですよ!!
ピク・・・・
そうですか
では出迎えに参りましょうか
冷静に振舞ってるけど再会したら大泣きするに100文だ!!
わ 私も泣くに10文!!
5文!!
私が帰って来た時も泣きましたからねー

全員正解


人を泣き虫みたいに言わないでください!!
私は黒田家当主の妻として家臣の前で泣くわけには――
すまん すまん
もー……
あ!! あれですね!!
あ もうだめです
ぶわぁ
早―――!!


殿っ…!!
心配かけたな光
31 さらば青春の小寺家
一年の間に左足を悪くした
頭も禿げて
アザも一生残ってしまいそうだ
でも生きてます!!
殿が生きてます
それだけで光は幸せにございます…
五分続ける
はっ
命じます!! 家臣全員あっちを向いて耳をふさぐ!!
こっちの排除に走った!!
今日の光様積極的!!

楽しみ減った



例えなのに…



最高だ!!

にじみ出る喜び


父上!! ただいま
戻りました!!
おー
生きとったか
敵に捕まるとは
何たる間抜け!!
己の能力を
過信しすぎだ!!
策の前に
根回しをだな…
職隆様
厳しいなあ…
あ
でも
この宴会の準備
おじい様が
させたんですよ
黒田家に
おかえり
官兵衛
まってたよ


殿 頭のアザと左足の事は
聞いてましたので…
頭巾と杖を
用意しておきました
おおっ!!
いい感じだぞ
光!!
杖は仕込み杖に
なっております
キュッ
武器か?
いやそれは
無用だろ…
いえ
玲珠膏です
光ぅー

絶対許さん



さらば元主君



おとうさんは最強



一人じゃない



二年半かかった



余談美談





秀吉の播磨国平定と同時期に弟・秀長も但馬国を平定
傘下の宇喜多領を含めると秀吉軍団の支配圏は四か国に及ぶ事となった
32 姫路城ビフォーアフター
だが本番はここから!!
いよいよ毛利との全面対決でござる!!
矢は一本ならばたやすく折れるが
三本集まれば折れない!!
毛利といえば「三本の矢」!!
そう!!
しかーし!! 鉄砲ならば一本でも折れなーい!! 最強ー!!
ドオォ-
教訓どこへ

ふるさと自慢


毛利攻めの前に あらためて播磨の 拙者の本拠地を 決めようと思う!!
拙者は三木城が いいと思うのだが…
官兵衛はこの姫路城が いいと申すのだな?
はい!!
三木城は東に 寄りすぎています!!
姫路城
三木城
それに比べ姫路は 播磨の中心に位置し…
交通の便も良く 港は近く 町は栄え 拙者の生まれ故郷という 素晴らしき場所…
ひとつ個人的な 素晴らしさが 混じってる…

キモイ!!


しかし姫路城は お主の城ではないか
拙者は替えの城ひとつでも いただければ充分です
殿のお役に立てるのなら この城 喜んで 差し上げましょう!!
官兵衛……
初めて「殿」って 呼んでくれたね…
まだちょっと 照れますな…
恋人同士か!!

見られてた



そこはゆずれない



そして知勇兼備に



活躍はまたの機会



超トラウマ



ギャップ武将



希望の印



さて我らは新たな城と一万石の知行(給料)を与えられた!!
一万石から「大名」だ
そこで新たに家紋を制定しようと思う!!
おお
え？家紋…？
殿がお考えに…？
これだ!!
ばっ
藤巴
ワシは牢獄に閉じこめられている時外に咲いていた藤の花に救われた…
その生命力を見て生きる気力をもらったのだ!!

愛妻宣伝



それにちなんで!!苦しい時の道標になるようこの藤巴を黒田家の家紋にしたい!!
みんな異論はあるか?
ありません!!
素晴らしい!!
ほっ…
てっきり変な家紋にするかと…
よっしゃー新生黒田家の誕生だー!!
おおおおおー
て戦場での馬印の旗はこの「光づくし」でどうだ?
くっそう油断した!!
異論あり!!異論あり!!


天正八年(一五八〇年)官兵衛の秀吉の軍師としての再出発が始まる
毛利攻めの初戦はやはり因幡国の…
鳥取城!!
33 計画的城攻め
あの城を落とせば因幡国は手に入れたも同然です!!
たしかに…山の上に位置する堅城です
みんな無い?
鳥取城か…やっかいでござるな
いや拙者よく「取鳥」って書いてしまうのでござる
鳥取あるある…かなあ?

空から食糧


昔 白鳥を取ってたから「鳥取」なんだぜ
マジで
おお豆知識!!
して作戦ですが…
やはり初戦から兵を失うのは避けたいので城を囲み兵糧攻めが最良かと
しかしいくら囲んでも…
白鳥 取って食べてしのがれるのでは?
そんなに飛んでませんて
すまねえ…オレがヘタに豆知識披露したばっかりに

一大作戦


それに別所の三木城を兵糧攻めにした時二年もかかってしまったぞ?
あの時は包囲が不完全だったのと…
敵が兵糧を大量にたくわえていたので長引きました
そこで今回は「事前準備」をします!!
お
戦を始めるかなり前から
因幡国中の兵糧を買い占めるのです!!

勝利優先


なるほど 戦が始まり敵が兵糧を集めようとしても国内に無ければどうしようもない!!
さらに!!
近くの村々を焼き払い民衆を鳥取城内に追い込みます!!
城内の人数が増えれば兵糧の消費も早くなるな!!
あとは周囲を固め搬入を阻止すれば…
こちらの被害は最小でしかも短期間で城が落とせる!!
すごいぞ官兵衛ー!!
問題は殿が民衆に恨まれる事でしょうか…
なるほどー でもがんばる!!

軍師でいて!!


しかし えぐい作戦だな…
民衆まで餓死させるぜ
ウワサじゃ官兵衛は命を奪うのを嫌うと聞いてたが
小六殿 誤解しないでいただきたい
拙者 戦には容赦しません
そんな考えなら軍師など辞めて田舎にでも引っこんでおります!!
そして妻と目薬屋を営み
商売に精を出し
徐々に店舗を増やしやがて全国展開へ…
今からやろうかな…
戻ってこーい!!

データキャラの定番



そして自信家



五年くらい



はるか遠くへ!!



なんでも使う



暗殺大名動く





謀略と暗殺の男
宇喜多直家が
姫路城に来る？
34 客人は暗殺者
せ 拙者を暗殺しに来るのではー？
殿 落ち着いてください
たしかに直家殿は「逸材はすぐに引き抜く」か
「暗殺したくなる」とは言ってましたが…
混乱拡大
な……
オレが狙われるー
いや オレだろ!!
九割の確率で私ですね……
自信家多いな ここ!!

もう何も怖くない



燃えてきた



来た理由


遅ればせながら播磨国平定おめでとうございます
う うむ!!
これも直家殿が毛利を防いでくれていたおかげでござる
…そう我らは多大な犠牲を払い織田家のために戦ってきました…
今日はその見返りをいただきに参りました
見返り?
拙者の命か——?
「宇喜多家を見捨てない」
という約束をしていただきたいのです

誠意を見て!!


へ…? それだけ?
ご存じかと思われますが私は病弱の身…しかも長くありません
しかし信長公は私を嫌っておられる…私が死んだら宇喜多家を取り潰しかねません
そこで今や織田家で一・二を争う重臣の秀吉殿に宇喜多家を守っていただきたい
秀吉殿!! お願いいたします!!
断ったら命か——?
そろそろビビるのやめて!!

封鎖したい



さすがの情報網



王手必勝



そんな日本ヤダ



丈夫がとりえ



読まれてる



35 新任城主はツライよ



炊いちゃったし



孤立する新任



こっちで有名



もはや珍事



理想と現実



また無駄に減る



でも受け入れざるをえない



武芸だけじゃない



恥でも食いたい


籠城戦開始から二か月
腹へった……
ぐー……
もう米が残り少ない…
秀吉軍は二万もいるのに兵糧は尽きないのか？
秀吉から兵糧の催促があった
織田家の迅速な輸送能力を見せてやれ
ははっ!!
秀吉軍は兵糧はもちろん馬の餌まで調えていたといわれる
それをくれ!!くれえ——!!

絶望へ


わ我が軍の兵糧輸送は来ないのですか？
大丈夫だ本国に頼んでおいたもうすぐ来るはず!!
毛利の輸送隊は間違いなく船で来ます
河口に兵を配備して叩きましょう!!
八月二十五日
ゴオオオオオオ
お味方の輸送船六十五艘が織田軍に襲われ沈没しました!!
兵糧は届きません!!


籠城戦開始から三か月
鳥取城の兵糧がすべて尽きる
36 腹が減っては何とやら
殿
申し訳ありませぬ
鳥取城主 吉川経家
もうよい…相手の策略が上だっただけの事だ
もったいない…
我々が愚かでした…
もっと早くから兵糧の浪費を防ぐべきでした
毎朝 雀のエサに米ばらまいてました…
貼り紙のノリづけに使った事も…
よいってはせつなさが増す…

許可を!!


こうなったら一か八か城を出て戦いましょう!!
だめだ!!
無駄死にするだけだ!! 見ろ!! 敵は万全の布陣で待ち構えているんだぞ!!
ばさっ
ゴク…
紙って草でできてるんだよな…
食べられるんじゃね?
そういう生唾?

影の殊勲者


まだ…望みはある!!
援軍が来て敵の包囲を蹴散らしてくれれば…
秀吉の陣
毛利の援軍 吉川元長(元春の息子)が こちらに向かっております
途中の羽衣石城の南条元続は依然織田方です
羽衣石城
鳥取城
戦後の褒賞を約束し何とか防いでもらいましょう
南条元続は期待に応え敵援軍の足止めに成功する
パンパパパパー
やはりダメか…

末路


鳥取城の雑兵・百姓らは
やがて草木をも食べ尽くし
城内の牛馬を食べて
飢えをしのいだ
柵際で撃たれ
死者が出ると人が群がり
肉を切り取り
食べ始めるという
地獄絵図が展開された
うおおおお
むげぇ……

気持ちはわかる


こうなっては
仕方あるまい…
これを使う時が
来たようだ
そ それは？
自分の首桶だ
パカ…
私はこの城を
守り抜く決意の一方で
死の覚悟もしてきた
降伏し
私の首と引き替えに
皆の命を助けてもらえる
ように交渉する
殿…
すみません
食べ物入ってるのかと
期待してしまいました…
ワシも…
ぐぅ
うううう

真の責任者


降伏の使者が来たか…
しかし切腹すべきは吉川経家ではないでござる!!
その通り 鳥取城の前城主・山名豊国は織田方に付いていた…
その山名を追い出し毛利方に寝返ったのは森下・中村の両家老です
——以上の理由から切腹するのは森下道誉 中村春続 両家老
吉川経家殿は赦免とする
私が…赦免…
ふざけるな

皆すまぬ


見くびるな織田家の者共!!
形はどうあれ毛利家に尽くしてくれた二人を見捨てて私が生き長らえると思ったか!!
切腹するのは私だ!! 帰って秀吉殿にそう伝えよ!!
はは はい!!
と殿…
こんなワシらのために…
かわいい妻と幼い四人の子供もいるのに…
言うなよ決心にぶる!!

彼らも武士


…承知した
切腹は経家ひとり
他の者の命はすべて
助けるでござる
こうして
経家の切腹と
開城が決定する
しかし
これで殿一人を
死なせたら
男ではないな
ああ
ワシらにだって
意地も面子もある
あの世に行って
飯があったら
おう 皆で
たらふく
食おうぜ
森下道誉と中村春続は
経家に先立って切腹する

大物接近


まったく
あいつらめ…
こんな何もできなかった
私なんかに
義理立てしおって…
翌日 十月二十五日
経家は切腹し鳥取城は
織田家の物となる
これが秀吉の有名な
「鳥取城渇え殺し」の
顛末である
しかしさらに
翌二十六日
殿!!
敵の援軍を防いで
くれていた羽衣石城に
新たに吉川元春の大軍が
迫っております!!

脳内両兵衛



信長ゆずりの神速



37 さらば暗殺大名


秀吉は鳥取城の攻略により四年間で計五か国を織田領にし
ついに織田家重臣中一番の支配圏と名声を手に入れる
夫が変わってしまった
秀吉様の働きで…
織田家の天下統一がいよいよ現実味を帯びてきましたね
ああ!! 柴田勝家殿や明智光秀殿を上回る活躍ぶりだ!!
殿はすごい御方の軍師になられたんですね…
そうそう秀吉様に教えてもらった腹踊り見るか?
イヤな影響も受けちゃってますね…

最後の最後で


一方 備前国 岡山城
はぁ はぁ
この頃 宇喜多直家の病は悪化の一途をたどっていた
情けない話ですね…
暗殺と謀略の限りを尽くし西国にその人ありと恐れられた私が…
尻はす(尻から血が止まらなくなる病気)なんてカッコ悪い病で死ぬなんて…
しくしくしく

充分怖い


兄上!! 弱気にならないでください!! 兄上を失ったら宇喜多家は…
自分の体は自分が一番よくわかります
私はもう…二度と戦場に立てないでしょう
暗殺の指示は出せますけどね…
はい計画書
殺っといて
はっ

一人で逝きます



でもいいかも



うっかり鳴らしそう



女の武器



何贈ってんの



怖くて楽しい宇喜多家



みんな思った



信長様はヒマじゃない



38 軍師の悩みと終わりの始まり



偏りまくり


どどん
おう秀吉!!
相変わらずだな!!
ははーっ
殿もお元気そうで何よりです!!
ふっ…病知らずがワシの自慢だ
あんなに甘い物だらけの食生活なのに…

返せ


堅城・鳥取城を落とし因幡国を平定 さらに吉川元春を退けた
まさに武勇の誉れ!! 前代未聞の武功であるぞ!!
じーん
そこまでお褒めくださるとは…
こ 光栄の極みにございます!!
信長はこの時名物茶道具十二種を与えたといわれる
さっそく使わせていただきます!!
どぼぼぼぼ

御家のために



正当な評価



別に良いが



ついに伝説へ



芸人大名



うおー信長様に褒められて勇気百倍でござる!!
やったるでーー
そして!! もう一息なのでござるな…
拙者の夢である天下万民が笑って暮らせる世の中が!!
その日のためにコツコツと冗談や一発芸を書きためてるのでござる!!
え？殿が直接笑わせる気？

困難



おおっ久しぶりでござるなー
…早ければもう二・三年もすれば織田家は天下を完全に平定する
もちろん乱世の終息はこの上なく喜ばしいが
なんだ…この虚しさは
ああ
そうか
ワシが軍師として働けるのもあとわずかだからか
このままで…日本一の軍師の夢は叶えられるのか？

登場


はっ
官兵衛 官兵衛!!
紹介するでござる!! 初対面でござろう?
あ はい!!
お見かけした事は何度かありますが…
そうですか では…
改めて お見知りおきを 黒田官兵衛殿
明智光秀と申します

激動の年へ


では急ぎますので 私はこれで
おお!!
今度また茶でも飲もうでござるー
どことなく元気が無い気が…
光秀殿も色々忙しいでござるからな 疲れがたまっているのでござろう
官兵衛も秀吉も
この半年後に起こる大事件を知る由も無く
年を越え
運命の天正十年(一五八二年)を迎える

官兵衛と半兵衛の
どちらが上かはわかりませんが
官兵衛は功績が史書に
よく残っているので
語りやすいのは確かです。
半兵衛は謎が多いので
それはそれで
魅力的ですね。

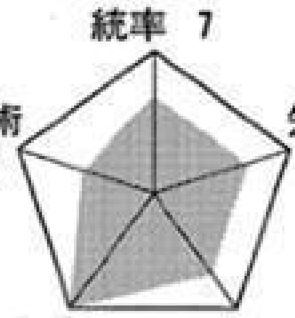
重野なおき



戦国武将名鑑②

黒田職隆（くろだもとたか）

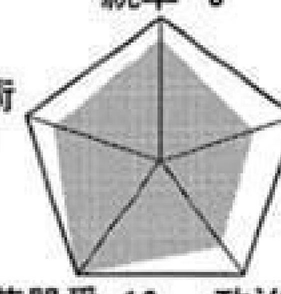




官兵衛の父
官兵衛幽閉を期に
一時的に当主に復帰する

荒木村重（あらきむらしげ）





元織田家臣
摂津国（せっつのくに）領主だったが
謀反（むほん）を起こす
茶器収集家

別所長治（べっしょながはる）





東播磨国（ひがしはりまのくに）領主
織田家に二年
属していたが
謀反を起こす

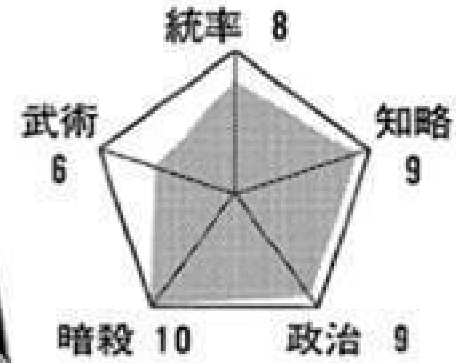
加藤重徳（かとうしげのり）





荒木家臣
官兵衛が幽閉
されていた時の
牢番係

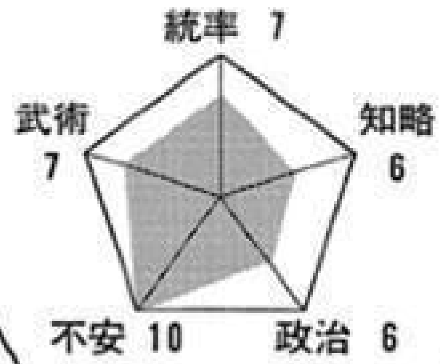
宇喜多直家（うきたなおいえ）



謀略（ぼうりゃく）と暗殺を駆使し
没落した身から
大大名にまで
成り上がる



宇喜多忠家（うきたただいえ）





直家の弟
兄に怯（おび）えながら
忠実に仕える

中村春続・森下道誉（なかむらはるつぐ・もりしたどうよ）

山名家臣の家民
主君を追い出し
毛利家に付き
吉川経家を城主に迎える

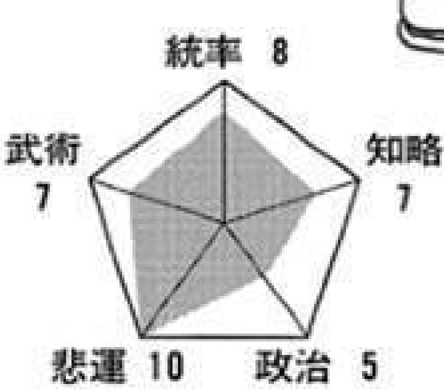






吉川経家（きっかわつねいえ）

毛利家臣
鳥取城主に赴任（ふにん）し
秀吉軍と戦う



●初出一覧

「ヤングアニマル」
2014年3号

「ヤングアニマルDensi」
2014年1月17日公開・2月7日公開・2月21日公開・3月14日公開・3月21日公開
4月4日公開・4月18日公開・5月2日公開・5月16日公開・5月30日公開
6月6日公開・6月20日公開・7月4日公開・7月25日公開・8月8日公開
8月22日公開・8月29日公開・9月5日公開・9月19日公開

を再編集の上、収録いたしました。

JETS COMICS

軍師 黒田官兵衛伝②

デジタル版

著者　重野なおき
(C)2014 Naoki Shigeno
発行者　菅原弘文
発行所　株式会社 白泉社
発行日　2014年11月1日